

酒パブリックリサイクル促進協議会

Vol.10 平成 26 年 7 月 25 日 発行 発行：酒パブリックリサイクル促進協議会



平成26年7月3日(木)メルパルク Osaka に於いて、会員27社51名の出席のもと、第7回定期総会を開催いたしました。その中で平成25年度事業報告及び収支決算平成26年度事業計画及び収支予算等の議案が審議され、部役員の変更を含めすべて承認されました。議事内容を抜粋し、ご報告させていただきます。

酒パブリックリサイクル促進協議会 第7回定期総会

参加メーカーの大半は、関西圏の灘伏見地区清酒メーカーおよび九州の焼酎メーカーによって占められている。そこで参加メーカーのエリアを拡大していくことと同時に、酒パブリックリサイクルの活動を全国各地に発信することを目的に、今期は初めて広島で会議を開催した。

協議会自体の活動については、灘伏見酒パブリック循環システムでは、今期約110トンの回収があり、スタートからの回収量は、835トンになっている。さらに平成24年からスタートした九州エリアでの回収システムも、継続的に機能してきており、累計では6社20トン弱を回収しているように着実に実績を積み上げて行っている。

また酒パブリック再生紙を活用した再生品については、活動参加企業による取り組みが定着してきたと言える。再生品数は50品目を超えるまでに拡大し、各社の個別再生品以外のものとして、今期も灘の酒造メーカーが共同で使用する「灘の生三本」カートンが採用された。さらに特筆すべきは、酒促進協議会員企業16社が拠出した44万円の協賛金で「日本酒で乾杯」800mlカートンを制作したことである。各地に広がる「乾杯条例」の動きに呼応して全国の酒販

組合に向け、酒パブリックリサイクルを呼びかけるツールとして活用が考えられる。

さらに個々の企業でも、各種の環境イベントへの参加や自社の蔵開きイベントなどで酒パブリックリサイクルを呼びかけるなど、再生品の利用同様、各社の環境問題への取り組みも徐々に前進してきている。

当協議会が発足して7年。この間スーパーや生協での酒パブリック等アルミ付紙パブリックの店頭回収も各地で見られるようになり、現在では約40社以上が取り組んでいると言われている。約15年前に地域の回収拠点として先鞭をつけた「エコ酒屋」については、登録店舗数の伸びはやや鈍化しているが、表面だけでなく、裏面の地域の障害者施設の紙漉き原料として酒パブリックを供給している酒販組合の活動が、新聞で報道されるなど、地道な社会貢献活動を展開する「エコ酒屋」も見られる。



小野会長挨拶

酒パブリックリサイクル促進協議会 組織体制

会長	小野 博通 (日本酒造組合中央会)
副会長	西村 善彦 (霧島酒造)
同(新任)	土肥 健児 (大関)
同(新任)	伊藤 順 (盛田)
同	國弘 武嗣 (印刷工業会・大日本印刷)
同	小島 泰弘 (月桂冠)
同	高橋 一仁 (日本盛)
同	中尾 雅幸 (宝酒造)
同	長野 壮一 (三和酒類)
同(新任)	松宮 雅一 (白鶴酒造)
同	宮本 宏司 (オエノンホールディングス)
同	横尾 耕一 (印刷工業会・凸版印刷)
同	木内 真二 (日本酒造組合中央会)
同	吉田 伸二 (印刷工業会)
同	和田志津子 (印刷工業会)
同	西田 克彦 (集めて使うリサイクル協会)
同	中尾 雅幸(宝酒造)
同	調査部会・部会長
同	調査部会・部長
同	國弘 武嗣(大日本印刷)
同	再生商品開発チーム
同	ワーキンググループ
同	リサイクルシステム研究チーム

●酒パブリックリサイクル促進協議会 会員リスト●

- | | | |
|--------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------|
| 1 日本酒造組合中央会 (東京都) | 14 沢の鶴株式会社 (兵庫県) | 25 盛田株式会社 (愛知県) |
| 2 雲海酒造株式会社 (宮崎県) | 15 三和酒類株式会社 (大分県) | 26 印刷工業会 (東京都) |
| 3 オエノンホールディングス (東京都) | 16 高千穂酒造株式会社 (宮崎県) | 27 石塚硝子株式会社 (東京都) |
| (合同酒類・福徳長酒類
・富久娘酒造 他) | 17 高橋酒造株式会社 (熊本県) | 28 大日本印刷株式会社 (東京都) |
| 4 大口酒造株式会社 (鹿児島県) | 18 宝酒造株式会社 (京都府) | 29 東京製紙株式会社 (静岡県) |
| 5 大関株式会社 (兵庫県) | 19 辰馬本家酒造株式会社 (兵庫県) | 30 凸版印刷株式会社 (東京都) |
| 6 関西ボトリング株式会社 (兵庫県) | 20 中壱酒造株式会社 (愛知県) | 31 日本製紙株式会社 (東京都) |
| 7 菊正宗酒造株式会社 (兵庫県) | 21 日本盛株式会社 (兵庫県) | 32 日本テトラパック株式会社 (東京都) |
| 8 黄桜株式会社 (京都府) | 22 白鶴酒造株式会社 (兵庫県) | 33 北越パッケージ株式会社 (東京都) |
| 9 霧島酒造株式会社 (宮崎県) | 23 平喜酒造株式会社 (岡山県) | 34 紙製容器包装リサイクル推進協議会 (東京都) |
| 10 月桂冠株式会社 (京都府) | 24 伏見清酒パブリック協同組合 (京都府) | 35 一般社団法人全国清涼飲料工業会 (東京都) |
| 11 小西酒造株式会社 (兵庫県) | (北川本家・齋藤酒造・招徳酒造・玉乃光酒造・鶴正酒造・豊澤本店・都鶴酒造・山本勘蔵商店・山本本家) | 36 株式会社トベ商事 (東京都) |
| 12 株式会社小山本家酒造 (埼玉県) | | 37 大和板紙株式会社 (大阪府) |
| 13 薩摩酒造株式会社 (鹿児島県) | | 38 株式会社日誠産業 (徳島県) |

〈参加数:38団体・企業〉 事務局:特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会 (大阪府)

「酒パブリックリサイクル促進協議会」参加申込書

「酒パブリックリサイクル促進協議会」に下記内容で、参加を申し込みます。

年会費:1口 50,000円 (口、 円)

口数は500ml以上の酒パブリック年間出荷本数により設定しています。
・1,000,000本 未満 1口以上 ・1,000,000本 以上 2口以上

記入日	
会社名・団体名	
所属・役職名	
担当者名	
住所	〒
電話・FAX番号	TEL: FAX:
メールアドレス	

*FAX(06-6271-8666)でお申し込みください。追って年会費振込口座等のご連絡をさせていただきます。ご不明な点がございましたら、事務局:集めて使うリサイクル協会(西田)までお問合せ下さいませようお願い申し上げます。

酒パブリックリサイクル促進協議会
事務局:NPO法人 集めて使うリサイクル協会
大阪市中央区南船場1-12-3 船場グランドビル9階
TEL 06-6271-8665 FAX 06-6271-8666

調査部会報告

2013年度酒パックリサイクルに関するアンケート調査結果

酒造メーカーにおける酒パックリサイクルの現状を把握するため、毎年行っている実態調査を2013年度も実施しました。その結果以下の内容が明らかになりました。



國弘氏からの報告

酒促進協会23社の使用量およびカバー率

● 仕様別使用量
 ● アルミ付 176,283,802本 (10,409,512kg)
 ● アルミなし 106,251,971本 (7,199,040kg)
合計 282,535,773本 (17,608,552kg)

カバー率

● アルミ付 = 55.3%
 ● アルミなし = 73.5%

全国で流通する酒パック総量

(2012年度紙パックメーカー総販売重量)
 ● アルミ付(アルミ付) = 18,835,000kg
 ● アルミなし = 9,798,000kg

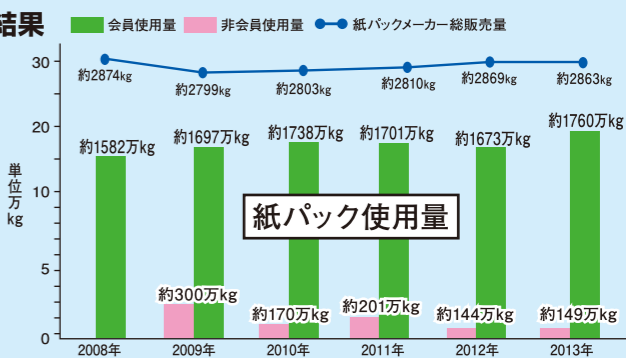
① 2012年度に比べ会員全体のパック生産数量が増加した関係で、カバー率も2.4ポイント増加し、60%を超えた。

② 非会員を加えた全体の使用量及びカバー率も2012年度に比べ2.6ポイント増加した。これは、非会員からのアンケート回答が1社増えたことによるものと考えられる。

③ 会員全体の損紙リサイクル率は、産廃からリサイクルに転じたメーカーが1社増えたこともあり、2012年度より若干増加した。今後100%を達成すべくリサイクルできていない会員へのフォローを行っていききたい。また、非会員についてはまだまだリサイクルできていないのが現状である。

6年間(2008~2013年)の比較調査結果

充填損紙リサイクル率の比較						
	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
充填損紙量(トン)	169.1	215.1	214.6	243.1	221.1	220.4
再生量(トン)	127.3	180.7	170.8	231.4	210.9	211.1
リサイクル率(%)	75.3	84.0	79.5	95.2	95.4	95.8



広報部会報告

貸出用紙管パネルの利用事例



中尾氏からの報告

アースデイ東京2014

2014年4月19(土)・20(日) 於・代々木公園 《宝酒造》

アースデイへの来場者は2日間約12万人(2013年は約9万人)宝酒造ブースへの推定来場者数は、推定約2000名。
 ※ブース内が手狭なため、紙管パネルを入れ替えて展示(1日)のみの展示



宝酒造ブースの様子

お酒の試飲や工場見学、樽巻きショー等を行い、大勢のお客様が来場。来場者約1500名のうちその一割にあたる約150名の方が、地元障害者施設「御影倶楽部」により、酒パックリサイクル紙を使った紙漉き体験にてオリジナルがきを作製いただき、お持ち帰りいただいた。「酒パックはリサイクルできるんだ!」という皆さんの声をいただいた。



酒蔵開放の様子



第21回ロハスフェスタ in 万博公園

2014年4月25(金)・27(日) 於・万博記念公園 《宝酒造》

※ロハスフェスタ in 万博公園は、関西最大級の環境イベント。宝酒造ブースへの推定来場者数は、約2000名。ペロタクシー無料体験試乗会を実施し、来場者には酒パック再生品「ペーパー



宝酒造ブースの様子



日本酒フェア2014の様子



第8回全国日本酒フェアととも開催された、公開さき酒会会場内に「酒パックリサイクルコーナー」を設け、紙管パネル・日本酒で乾杯カートン・各社オリジナル貯金箱や酒パック再生品のテーブル等を展示。リーフレットにより酒パックリサイクル活動の情報発信を行いました。

日本酒フェア2014

2014年6月21日(土) 於・池袋サンシャインシティ 《日本酒造組合中央会》



宝酒造ブースの様子



ペロタクシー番号

四国徳島地区

7月4日(金)四国徳島地区2か所の工場見学会を実施、それぞれ21名程度の参加がありました。



《株式会社日徳》 徳島県阿南市 日誠産業の関連会社。ここでは一般産業廃棄物の収集運搬処理を行うと同時に様々な再生資源の回収・卸・リサイクル事業を展開。

《株式会社日誠産業》 前日の講演でお聞きした、牛乳パック等の飲料容器を原料に製造されるリサイクルパルプの製造工程(原料破碎工程、離解工程、除塵工程、脱水・成形工程)などを順次説明、案内していただきました。



リサイクルパルプ



株式会社日誠産業見学の様子



株式会社日徳見学の様子

日誠産業の取り組み



株式会社日誠産業 営業部部長 亀谷 寿長氏

容り法見直し合同審議会の進捗状況について



紙製容器包装リサイクル推進協議会 専務理事 川村 節也氏

飲料用紙パックをいち早く原料として活用してきた日誠産業の、リサイクルパルプ製造の作業工程をお話いただき、その再生パルプが衛生用品・文具・モウルド製品ほか各種製品に使用されている現状をお聞きしました。また地元徳島をはじめとした地域・福祉作業所との連携や広島市平和公園の折鶴リサイクルなど様々取り組んでおられる環境活動についてもお話を伺いました。



合同審議会委員として参加されている、紙推進協専務理事から現在の合同審議会の審議内容、論点など最新の情報について具体的に報告いただきました。

4月の第10回審議会における「リデュース・リユースの推進」5月の第11回審議会における「分別収集・選別保管」に関する事業者の意見、また「分別排出」：識別表示の問題に関する各委員の意見など解説いただきました。

日本経済新聞 H26.5.28



バス見学会

牛乳パック等の飲料容器は、日誠産業に納めると同時に製紙残渣や廃ポリ等でRPF製造なども行っています。